ASBJ

第 577 回　企業会計基準委員会議事概要

Ⅰ.　日　時　　2026 年 5 月 28 日（木）　13 時 30 分～15 時 30 分

Ⅱ. 場　所　　財務会計基準機構 会議室

Ⅲ.議　題

（審議事項）

(1) 企業会計基準「金融商品に関する会計基準」等（金融資産の消滅範囲）【公表議決】

(2) 企業会計基準公開草案第 89 号「金融商品に関する会計基準（案）」等に寄せられたコメントへの対応（金融資産の減損）

(3) 排出量取引制度に係る会計上の取扱い

(4) 金融商品の分類及び測定に関する会計基準の開発

本企業会計基準委員会は、一般の傍聴は Zoom ウェビナーを利用して実施した。

Ⅳ. 議事概要

（審議事項）

(1) 企業会計基準「金融商品に関する会計基準」等（金融資産の消滅範囲）【公表議決】

紙谷副委員長及び山本専門研究員より、次の企業会計基準等について説明がなされ、審議及び採決が行われた。採決の結果、字句等の修正は委員長に一任することを前提に、出席委員全員の賛成をもって公表することが決議された。

① 改正企業会計基準第 10 号「金融商品に関する会計基準」

② 改正移管指針第 9 号「金融商品会計に関する実務指針」

③ 改正企業会計基準第 22 号「連結財務諸表に関する会計基準」

(2) 企業会計基準公開草案第 89 号「金融商品に関する会計基準（案）」等に寄せられたコメントへの対応（金融資産の減損）

紙谷副委員長及び白府専門研究員より、企業会計基準公開草案第 89 号「金融商品に関する会計基準（案）」等のコメントへの対応について、質問 6-1「適用時期に関する質問」から質問 9「補足文書（案）に関する質問」に寄せられたコメントのうち、ASBJ 事務局の分析が完了したものへの対応案の説明がなされ、第 256 回金融商品専門委員会（2026 年 5 月 25 日開催）における検討状況も踏まえ、審議が行われた。

(3) 排出量取引制度に係る会計上の取扱い

古内副委員長及び松田専門研究員より、制度対象事業者の排出枠の売却の会計処理及び制度対象事業者の引当金の会計処理の取扱いについて説明がなされ、第 177 回実務対応専門委員会（2026 年 5 月 20 日開催）における検討状況も踏まえ、審議が行われた。

(4) 金融商品の分類及び測定に関する会計基準の開発

紙谷副委員長及び伊藤専門研究員より、複合金融商品である金融資産に組み込まれたデリバティブの取扱い及び SPPI 要件に基づくアプローチの採用について説明がなされ、第 256 回金融商品専門委員会（2026 年 5 月 25 日開催）における検討状況も踏まえ、審議が行われた。

財務会計基準機構の Web サイトに掲載した情報は、著作権法及び国際著作権条約をはじめ、その他の無体財産権に関する法律並びに条約によって保護されています。許可なく複写・転載等を行うことはこれらの法律により禁じられています。

以　上

財務会計基準機構の Web サイトに掲載した情報は、著作権法及び国際著作権条約をはじめ、その他の無体財産権に関する法律並びに条約によって保護されています。許可なく複写・転載等を行うことはこれらの法律により禁じられています。